

復興教育に活かす地域の記録

参加無料

オンライン / 現地参加
(入退場自由)

2026年3月7日 土 10:00 - 12:30

会場：飯田町みんなの家
(中田文化額装店 / ガクソー)

珠洲市飯田町 14-13



参加申込みはこちらから



令和6年能登半島地震発災から2年。学校教育の現場では、被災と復旧の経験を学びに活かす「復興教育」が始まりつつあります。本フォーラムでは、災害と復旧・復興の記録も含めた「地域の記録」を復興教育に活かすためのツールとして、デジタルアーカイブの可能性について考えます。

〈趣旨説明〉「のと・きろくとまなびと」と復興教育 佐藤 崇範 [能登里海教育研究所]



高校生とつなげる未来への防災・減災・伝災

石山 俊太 [宮城県多賀城高等学校]



ストリートビューによる定点観測と見附島アーカイブの紹介

大伏 仙泰 [東京大学]



デジタル・アーカイブを活用した地球分野の探究的な学習を目指して

松盛 泰明 [珠洲市立緑丘中学校]



なぜ写真展を開くのか～地域の学びを支えるコレクティブ

浦田 慎 [金沢大学]

・インテリジェンス～

【同日・同会場開催】

シンポジウム「地域の記録を残し・活かし・つなぐ」 2026.3.7(土) 11:00-17:00 ※現地開催のみ

写真展「珠洲飯田の古写真 記憶の継承と文化財レスキュー」 2026.3.7(土)-3.21(土)

シンポジウム参加申込みはこちらから→



主催：一般社団法人能登里海教育研究所 共催：金沢大学環日本海域環境研究センター

後援：石川県教育委員会 珠洲市教育委員会 能登町教育委員会

お問い合わせ先：一般社団法人能登里海教育研究所 0768-74-1017